平成 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

- 地球温暖化対策事業者の概要
- (1) 事業者の類別

類別

Ⅱ類

特定種別には Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ類を入力 Ⅰ類 1500kL未満の事業所のみを複数有し、合算で1500kL以上となる特定事業者

II類 1500 k L以上の事業所を1つ以上有する特定事業者III類 3年連続して1500 k L以上の事業所を1つ以上有する特定事業者

Ⅲ類 IV類 (任意) 1500 k L未満の事業所のみを有し、合算して1500 k L未満となる事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

地球温暖化	付束事業者		
事業	者	名	東洋インキ製造株式会社
所	在	地	東京都中央区京橋二丁目3番13号
事業	者 番	号	※初回提出時に県で付与
	使用量 算の合き 年度		
店 舗 (該 当)	面 する場合	積 計)	
産業中	分 類 分 類	名)	化学工業
分	番 分 類	号)	16
事業活	動の概	要	事業内容:印刷インキ、樹脂、接着剤、有機顔料等の製造・販売 従業員数:2,091名(単体) 資本金:31,733百万円
(事業内容、従	業員数、資本金	:等)	
	又 は 商 事業者の		

(3) 地球温暖化対策推進者(事業者で1人以上)

所属部署	電話番号				
生産物流本部	03-3272-0659				

(4) 県内に設置している事業所

※書ききれない場合は別添としてください。

事業所番号 ※初回提出時に県で付与	事業所名	前年度のエネルギー 原油換算使用量(kL)				
単独で1500kL以上の事業所						
	埼玉製造所	9, 302				
	川越製造所	7, 699				
1500 k L未満の事業所の合算						
		14				
合計		17, 015				

(5) 公表方法

✓ インターネット利用による公表	アドレス	http://www.toyoink.co.jp/
□ 埼玉県内の事業者又は事業所 での備え置き (複数式 まままたりと思う	閲覧場所1	東洋インキ製造(株)埼玉製造所 受付
(複数可 書ききれない場合 は別様としてください)	所在地1	埼玉県川越市栄1番地
	閲覧可能 時 間 1	午前9時~午後4時
	閲覧場所 2	東洋インキ製造(株)川越製造所 受付
	所在地2	埼玉県川越市大字中福字松峯286
	閲覧可能 時 間 2	午前9時~午後4時
□ その他		

(6) 公表の担当部署

名称 (複数可)		連絡先			
		電話番号	FAX番号	E-mailアドレス	
1	総務部 広報グループ	03-3272-5720	03-3272-9788	master@toyoink.co.jp	
2					
3					

2 地球温暖化対策推進における基本方針 ※事業所ごとに定める場合は、事業所用に記載する旨を記載

東洋インキグループ 環境・安全基本方針

東洋インキグループは創業以来、色彩の開発を通して人々の生活文化の向上に寄与し、その経営活動の中で、国内外の法順守はもとより、事業活動と製品・サービス及び人に係る安全・健康、地球環境保全、省資源、省エネルギー、地域社会との協調を常に心掛けてまいりました。

今後も、「持続可能な発展」の国際原則に基づき、「東洋インキグループCSR憲章」を尊重 して継続的改善に努め、あらゆるステークホルダーの視点に立ち、一層の社会的責務を果 たす努力をしてまいります。

※各事業所は、IS014001に基づき、別途方針を定めている。

3 地球温暖化対策における推進体制 ※事業所ごとに定める場合は、事業所用に記載する旨を記載

地球温暖化対策を含めた東洋インキグループの環境に関する目標設定、進捗管理は、生産 物流本部・環境安全推進部が主体となっている。

また、各事業所には、環境・安全活動を推進する部門があり、グループ全体の目標値をも とに、事業所ごとの目標値を定め、環境負荷低減に向けた活動を推進している。生産物流 本部・環境安全推進部と、各事業所の環境・安全部門とは、定例の「環境安全ネットワー ク会議」を開催し、情報交換を行っている。

※東洋インキ製造の組織については、別紙組織図を参照。

4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算 (t-CO₂)

	22年度	2 3 年度	2 4 年度	25年度	26年度
エネルギー起源CO₂					
非エネルギー起源CO2					
その他温室効果ガス					

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり